



統計スポット情報

No. 109

H17. 7. 29

福井県総務部政策統計室

平成 16 年平均 消費者物価地域差指数

福井市の総合指数 101.3 (全国 26 位)

全国平均=100

今回は、「平成 16 年平均 消費者物価地域差指数 (総務省統計局)」から都道府県庁所在市の物価水準を紹介いたします。

1 総合指数による比較 (図表 1)

都道府県庁所在市別の物価水準(全国平均=100)をみると総合指数では、東京都区部が 110.4 と最も高く、次いで横浜市(109.6)、大阪市(106.9)の順となっています。

一方、最も低いのは、那覇市で 97.3、次いで松山市(98.3)、宮崎市(98.4)となっており、最も高い東京都区部と最も低い那覇市の格差は 13.1 ポイントとなっています。

福井市は 101.3 で 47 都道府県庁所在市中 26 位(平成 15 年も 26 位)となっています。

また、北陸では、金沢市が 103.3 で 12 位、富山市が 101.5 で 23 位となっています。

なお、「さいたま市」は旧「浦和市」の価格を用いたものです。

2 東京都区部との比較 (図表 2)

図表 2 は東京都区部=100 とした場合の消費者物価地域差指数の推移を福井市と全国について表したものです。

福井市と東京都区部の格差は、平成 12 年に縮まったものの、それ以降は徐々に拡大し、平成 16 年の福井市の値は 91.7 と前年を 0.2 ポイント下回っています。

また、福井市は全国に比べて物価が高く推移していることがわかります。

※消費者物価地域差指数

全国のどの世帯も同じ商品、サービスを同じ量だけ購入、利用して生活している場合、その生活にかかる金額が全国平均で 10 万円とすると、最高の東京都区部では 11.04 万円、最低の那覇市では 9.73 万円、福井市では 10.13 万円というように、各地域間の物価水準の格差をみる指標です。

(図表 1) 県庁所在地別総合指数

順位	都市名	指数	順位	都市名	指数
1	東京都区部	110.4	25	津市	101.4
2	横浜市	109.6	26	福井市	101.3
3	大阪市	106.9	27	鹿児島市	101.1
4	京都市	105.1	28	高松市	100.9
5	長崎市	104.6	29	広島市	100.5
6	名古屋市	104.5	29	山口市	100.5
7	静岡市	104.1	29	大分市	100.5
8	山形市	104.0	32	長野市	100.4
9	さいたま市	103.7	33	鳥取市	100.2
10	新潟市	103.6	33	福岡市	100.2
11	岡山市	103.4	35	仙台市	100.1
12	金沢市	103.3	35	水戸市	100.1
13	神戸市	103.1	37	熊本市	100.0
14	札幌市	103.0	38	佐賀市	99.9
15	松江市	102.7	39	大津市	99.8
16	宇都宮市	102.4	40	高知市	99.5
17	甲府市	102.2	41	徳島市	99.2
18	青森市	102.1	42	秋田市	99.1
18	奈良市	102.1	43	岐阜市	99.0
18	和歌山市	102.1	44	前橋市	98.9
21	盛岡市	101.9	45	宮崎市	98.4
22	千葉市	101.8	46	松山市	98.3
23	福島市	101.5	47	那覇市	97.3
23	富山市	101.5			

(図表 2) 東京都区部=100 とした場合の福井市と全国の消費者物価地域差指数の推移

